

令和2年7月吉日

関係各位

東京都中学校英語教育研究会  
会長 刀根 武史  
(武蔵野市立第五中学校長)

令和2年度・第73回英語学芸大会の運営方法について（事務連絡）

このことにつきまして本年度は新型コロナウイルス感染予防を鑑み、下記のとおり実施することといたします。

## 記

### 1 開催方式

ビデオ審査方式

※ 当初は、都内中学校体育館（豊島区立千登世橋中学校様）をお借りして、舞台発表、観客約400名規模等の方式により実施予定でした。→本年度は当初の方式では実施しません。

### 2 開催期間（応募期間）の予定

令和2年10月中旬～令和2年11月中旬（1か月間）

### 3 参加種目

#### （1）Speaking の部 制限時間2分

- ・優秀者8名を入賞とし、そのうちの1位、2位、3位を表彰する。
- ・英語、内容、態度を各10点満点、最高30点で審査します。
- ・得点の公表は行いません。
- ・昨年度までのSpeakingの部の制限時間は5分でしたが、今年度は2分です。

#### （2）Play の部 制限時間5分

- ・優秀8団体を入賞とし、そのうちの1位、2位、3位を表彰する。
- ・通常のPlayの一部分のみを演ずる等により制限時間内に収める。
- ・ソーシャルディスタンスを確保する等の感染予防への取組を確実にお願いいたします。飛沫防止のため生徒と生徒の間に透明なビニールやアクリル板のスクリーンを設置することや、ビデオ会議システムや、ビデオ編集等の活用もご検討ください。
- ・英語、内容、態度を各10点満点、最高30点で審査します。
- ・得点の公表は行いません。
- ・昨年度までのPlayの部の制限時間は20分でしたが、今年度は5分です。

#### （3）Performance の部 制限時間2分

- ・順位づけは行いません。但し、準備や参加の努力に対する表彰を行います。
- ・Speakingの部、Playの部でないものは全てPerformanceの部として扱います。
- ・学習意欲を高めるもの、英語やコミュニケーション能力を高めるもの
- ・人数の規定はありません。1名でも複数名でも可。感染予防に確実な配慮をさせていただきます。
- ・Performanceの部は本年度新規の設定です。自由な発想、着想でご活用ください。

#### 4 参加申込等

- ・各校の代表、合計3エントリーまで参加できます。(但し、Playは1つのみといたします)  
参加申込例) Speaking を1つ、Play を1つ、Performance を1つ → OK  
Speaking を1つ、Performance を2つ → OK  
Play を2つ、Performance を1つ → NG
- ・各地区での代表ではなく、各校の代表です。
- ・今年度は各地区毎の予選会や発表会等が開催されないことも想定されるため、各校ごとの参加としています。

#### 5 事前の準備について

- (1) 申込にあたっては、Google Form を使用いたします。
  - ・学校番号、学校名、校長名、担当教諭名、作品名、発表者氏名、校長の承認等について入力していただきます。
  - ・動画をMPEG4形式(1動画あたり最大500MB程度まで)によりアップロードしていただきます。
  - ・スクリプトをPDF形式によりアップロードしていただきます。
- (2) 9月中旬を目途に「東京都中学校英語教育研究会・英語学芸大会」の専用HPを立ち上げます。今後の情報は同HP等に掲載します。
- (3) 正式な実施要項も9月中旬を目途に公表いたします。
- (4) 結果発表や表彰状のフォーマット等は同HP上に掲載します。各校ではダウンロードしてのご使用をお願いいたします。
- (5) 優秀作品については学校名、作品、発表者氏名、指導者名等を同HPに掲載いたします。また、東京都中学校英語教育研究会報等に掲載いたします。

#### 6 その他

今回は初めての試みとなるため、予定どおりの進行とならない場合も想定されます。

しかし、可能な範囲で生徒活躍の場面を設定し、英語運用能力の向上、課題に立ち向かう姿勢や、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する機会といたく、皆様のご協力とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

**【担当】** 東京都中学校英語教育研究会  
副会長・事業部担当  
葛飾区立亀有中学校長 平岡 栄一  
電話 03-3690-4567  
ファクシミリ 03-3838-5768  
e-mail: eiichi.hiraoka@katsushika.ed.jp